

会 議 録

会議の名称	第4回西東京市教育計画策定懇談会
開催日時	平成20年9月17日 午後3時から5時まで
開催場所	保谷庁舎3階 第2会議室
出席者	(委員) 田中委員、本領委員、倉島委員、大橋委員、操野委員、清水委員、山田委員、松本委員、上田委員、村田委員、石井委員 (欠席) 北岡委員 (事務局) 清水企画調整係長、坂本企画調整係主事
議事	1 第3回会議の会議録の確認について 2 西東京市教育計画策定に係る意識調査集計結果(追補版)について 3 西東京市教育計画の骨子案に関する意見・提案等集約状況について 4 西東京市教育計画素案の検討について 5 その他
会議資料	資料1 第3回会議 会議録 資料2 西東京市教育計画策定に係る意識調査集計結果(追補版) 資料3 西東京市教育計画の骨子案に対する懇談会委員からの意見・提案(集約) 資料4 次期『西東京市教育計画』施策・事業等検討資料 事務局案
記録方法	全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	
資料確認	
議事 1 第3回会議の会議録の確認について 座長： なにか指摘はないか。次回までに意見がなければ確定とする。	
議事 2 西東京市教育計画策定に係る意識調査集計結果(追補版)について 事務局： 西東京市教育計画策定に係る意識調査集計結果について説明(資料2) 座長： 報告書の全体イメージを出してほしい。 (事務局) 了解した。 A 委員： PTA 活動の見直しとはどう考えればよいか。 (事務局) アンケートでは具体的な内容までは質問していない。 座長： 公表の際には考慮してほしい。	
議事 3 西東京市教育計画の骨子案に関する意見・提案等集約状況について 事務局： 西東京市教育計画の骨子案に関する意見・提案等集約状況について説明(資料3) 座長： 各自、自分の意見について訂正等あるか。 B 委員： 1~7の柱の上に大柱が必要だと思うがいかがか。 事務局： 資料3は前回提示した事務局案に追記したもの。資料3をもとにして事務局で検討し、資料4に示す案を提示した。 C 委員： 資料3と資料4を合わせて議論できないか。 座長： 資料3で内容確認が済めば資料4の検討に進みたい。	
議事 4 西東京市教育計画素案の検討について 事務局： 西東京市教育計画素案の検討について説明(資料4) 座長： 1ページから順番に検討していきたい。 D 委員： 学区域変更等具体的な年次を示す必要がある。縦貫道(都市計画道路)の完成など状況の変化を読んで手を打つ必要がある。 E 委員： 平成27年まで人口増加とのことだが、根拠はあるのか。また、最終的には根拠を示すのか。	

(事務局)根拠はあるので、示す。

座長：西東京市の教育実態を示す数字も必要ではないか。

座長：3つの柱の文言について意見はあるか。

F委員：1つ目について、2階層目と同じ文言では意味がない。

G委員：括弧内の言葉は削除したほうがよい。

座長：「確かな学力」は育成か、達成かについても考えてほしい。

H委員：「中学校選択教科の充実」は不要

座長：施策は小学校と中学校で区別されるべきか。

I委員：もう1つ下の階層で区別されるべきだと思う。

座長：意欲や態度の形成は別項にする必要があるかもしれない。

J委員：意欲のある学級づくりが学力の育成に繋がる。

座長：できるだけ「達成」を示したほうがよいと思う。

K委員：確かな学力の達成にすると事務局は大変になるか。

座長：「達成」には意欲的な面もある。

L委員：「達成」だと競争意識をあおることに繋がる。「育成」のほうが静かでよい。

座長：意思表示の問題なので、今後も考えてほしい。

M委員：公立だと限界があるのかもしれない。行政の全体像を考えると「育成」でよい。

N委員：人権よりも道徳が先にきているがどうか。

O委員：手段と目的が混在している。

座長：全体的な整理が必要。階層をもう1つ加えるとすると、上の階層は抽象的になりがち。各階層ごとにその階層のコミュニケーションの相手(行政、学校、子どもなど)を想定するとよいかもしれない。また、「学校生活環境」がない。中柱も整理したほうがよい。検討の段階では4階層で考えてもよい。

P委員：「地場産野菜の活用」は健康づくりとは離れている。

事務局：今までの意見を受けて再度整理したい。

座長：「生きる力」はひきだすものか。大柱の3つの整合性を考えたほうがよいのではないか。

Q委員：私には違和感はない。1つめは育成そのもので、2つめが環境づくり。

R委員：1つめの大柱を達成するために2つめと3つめがあるなら、1つめの大柱の文言をそのまま受け継ぐべき。

座長：その他に気になることがあれば挙げてほしい。

S委員：先に全体の構造(大枠)を議論したほうがよいのではないか。

座長：次回の準備のために、今日の残った時間で材料だしをしておきたい。

T委員：この計画でいう「子ども」の定義はなにか。

座長：義務教育の範囲で考えてよい。

U委員：乳幼児に関する施策と連携するのか。

V委員：連携はするが乳幼児を主体とはしていない、ということ。

W委員：具体的な方策がイメージできる項目とイメージしにくい項目がある。整理が必要。

田中座長：今回の議論をもとに事務局で練り直してほしい。次回は大きな枠組みについては議論を終わらせたい。

議事 5 その他

座長：各回で次回の会議開催日程を調整する。事務局から「週」を提案してもらいたい。

事務局：次回は10月13日の週でお願いしたい。

10月14日(火曜)13時～15時

座長：場合によっては、1ヶ月に2回開催することもありえる。

以上